

# アフガニスタン女性の現在と未来

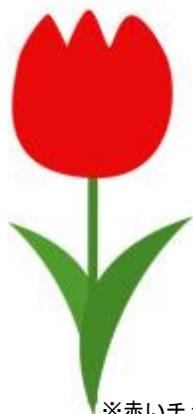
■日時：2017年1月20日（金）

15：00～16：30

■場所：学生センター棟308室

（グローバル協力センター一室）

アフガニスタンの女子教育や女性の暮らしの状況と今後の展望について、NGO「希望の学校」代表 駿溪（スルタニ）・トロペカイ女史にお話しただくとともに、アフガニスタンから短期研修で来日している女性教員、研究者にもご自身の体験をお話しいただき、懇談する機会を持ちます。少人数制でインフォーマルな交流会ですので、じっくりとお話を聞く事ができます。関心のある方は是非、ご参加ください。



※赤いチューリップはアフガニスタンの国花



## ●講師の紹介

駿溪（スルタニ）・トロペカイ

1951年カブール生まれ。カブール大学卒業後、カブール市内短期大学で英語教師に。1977年来日。1983年筑波大学大学院英語教育研究科卒業。2000年に日本に帰化。NGO「希望の学校」創設者、代表。英語、ダリー語、パシュトー語の通訳として活躍。

カブール大学 理学部数学科講師

カブール大学卒 薬剤師

（野々山基金短期研修 研修員として来日中）

■対象：学生・教職員・アフガニスタンに関心のある方

■使用言語：英語（但し駿溪先生の講話は日本語を予定）

■参加方法：参加希望者は、[info-cwed@cc.ocha.ac.jp](mailto:info-cwed@cc.ocha.ac.jp) まで、氏名、所属をご連絡下さい。（当日受付有り）

■問合せ先：お茶の水女子大学グローバル協力センター

E-Mail：[info-cwed@cc.ocha.ac.jp](mailto:info-cwed@cc.ocha.ac.jp) Tel:03-5978-5546

